

11月定例会常任委員会の審査

11月定例会

常任委員会の審査

一般質問一覧・決議等

特集

常任委員会の視察報告

議会広報委員のページ

環境経済委員会

【委員長】遠藤盛正 【副委員長】小池義治
【委員】太田康彦、一条義浩、井上保、小野由美子、影山正直、望月昇
(補正予算1件、条例1件、その他2件、陳情1件)

●ラ・ホール富士指定管理者候補者の評価及び運営上の課題に対する提案内容は

問 今回の評価点をどのように捉えていますか。また、認識している課題はありますか。

答 審査項目ごとに審査した結果、評価基準点上回っていることから、適格性を有するものと評価しています。また、候補者は利用者数の増加に

向けた取り組みが課題と認識しており、利用率の低い和室で講座を行うことや、パソコン室を会議室として利用できるよう、ノートパソコンに入れかえるなどの提案が示されています。

要望 指定管理者は、施設の利用率及びサービスの向上のため、職員の接客態度の改善に努めてください。

建設水道委員会

【委員長】山下いづみ 【副委員長】佐野智昭
【委員】稲葉寿利、米山享範、萩田文仁、井出晴美、海野庄三、小沢映子
(補正予算2件、条例3件、その他1件)

●道路・河川の維持補修要望に応えられているか

問 道路・河川の維持補修要望に対応する経費を増額補正することですが、過年度に要望された箇所も残っている中、十分に要望に応えられていますか。

答 要望件数が年々増加傾向にある中、できるだけ多くの要望に応えられるよう、その都度予算を確保し効率的な維持補修に努めています。

要望 道路・河川の維持補修は、市民の生活に密着した優先度の高い事業と考えます。厳しい財政状況は理解しますが、要望にできるだけ応えられるよう、積極的な予算措置に努めてください。

料金が400円かかることで、利用者は高いと感じるのではないかと考えられます。誤解や不満のないようにどのような対策を講じますか。また、南口駐車場の利用がふえ、混雑が発生したり、駅前広場内の路上に駐車してしまうなどの問題も予想されますが、どのように対応しますか。

答 駐車場内に設置する案内標識に、駅利用者の送迎のためのものであることを明示するとともに、利用料金等についてもわかりやすく表示することで、利用者の理解向上を図っていきます。また、混雑等の問題への対応として、警備会社に富士山口及び南口駐車場の交通整理等を委託する予定です。

要望 駐車場の供用開始後、さまざまな課題が出てくるのが考えられるので、それらに対応し、円滑な運営ができるよう努めてください。

●新富士駅富士山口駐車場の有料化に際し適切な対応を

問 平成31年4月から有料化する新富士駅富士山口駐車場では、最初の30分を超えた場合、

陳情 小規模事業者の受注機会の増加に向けた検討を求める陳情
◇環境経済委員会にて審査◇

市では、平成30年4月から富士市中小企業及び小規模企業振興基本条例を施行し、中小企業等の振興のための施策を総合的に推進するとし、工事の発注、物品及び役務の調達等において中小企業等の受注の機会の増大を図るため、必要な措置を講ずるとしているが、現状はさまざまな問題があり、受注機会の増大とはかけ離れた状況にある。

については、富士市中小企業等振興会議の中で地元小規模事業者の現状、課題について意見、要望を聞くとともに、地元公共調達に関する調査検討部会を設け、事業者の振興と適正な地元公共調達のあり方について調査検討してほしい。

【審査結果】
中小企業等振興会議で、本陳情の内容を会議で取り扱う案件として提案していくことや、関係する事業者から意見や要望を伺い、専門部会の設置を含めた調査等の進め方について、検討していきます。との当局説明を了承することに決しました。

総務市民委員会

【委員長】藤田哲哉 【副委員長】石川計臣
【委員】松本貞彦、前島貞一、小池智明、笹川朝子、村松金祐、杉山諭
(補正予算1件、条例3件、その他2件)

●マイナンバーカード交付率向上への取り組みは

問 戸籍住民基本台帳費を148万円余増額し、マイナンバーカード申請の増加に伴う本人限定受取郵便の発送に充てることとありますが、どの程度の増加を見込んでいますか。

答 当初、交付するマイナンバーカードの郵送件数を年間で3000件と想定していましたが、平成30年の9月から10月にかけて行ったスマイル申請キャンペーンでは2353件の申請があり、今後も1月から2月にかけて予定している今年度2回目のスマイル申請キャンペーンの実施で増加が見込まれることから、2000件分を追加し、年間で5000件分を見込んでいます。

要望 マイナンバーカードのさらなる交付率向上に向け、運転免許証返納者を対象にキャンペーンを実施するなど、カードの活用方法を積極的に周知してください。



写真を無料で撮影するスマイル申請キャンペーン

●富士山フロント工業団地第2期整備事業の財源は

問 富士山フロント工業団地第2期整備事業を特別会計にすることで、歳入歳出を明確にすることとありますが、財源はどのようになっていますか。

答 財源は、財政調整基金としており、整備後、用地売却収入を財政調整基金に積み立てます。

文教民生委員会

【委員長】鈴木幸司 【副委員長】下田良秀
【委員】小山忠之、川窪吉男、石橋広明、高橋正典、萩野基行、笠井浩
(補正予算2件、条例2件、その他1件)

●保育園等のICT化促進に向けて

問 ICT化を促進する私立保育園等に対し、補助金を交付することとありますが、今年度幾つの施設に補助金を交付しますか。また、今後、同様のシステムを公立保育園等にも導入する考えはありますか。

答 登降園管理システムを導入する13施設と、乳幼児の睡眠中等の事故防止に係る備品を購入する16施設に交付します。また、システムを導入した私立保育園等で、保育士の負担軽減に対する効果を検証し、導入等を研究していきたいと考えています。

●岩松中学校の騒音対策は

問 県道鷹岡柚木線拡幅整備事業に関連し、岩松中学校の外周フェンスや通用門を設置し直すこととありますが、工事期間中はもとより、工事完了後も交通量の変化による騒音対策が必要ではありませんか。

答 工事期間中の騒音による影響をできるだけ小さくするため、県に対し工期の遵守を求めています。また、県道拡幅後、近接する特別教室において、車道との距離や騒音を測定し、学校環境衛生基準に照らし合わせ、良好な教育環境の確保に努めていきます。



県道鷹岡柚木線拡幅工事と岩松中学校

11月定例会

常任委員会の審査

一般質問一覧・決議等

特集

常任委員会の視察報告

議会広報委員のページ